

3

新井さんは、校区内の和菓子屋に職場体験学習に行き、和菓子職人の河田さんにインタビューを行いました。次に示すのは、学級に掲示するために、新井さんがインタビューの内容をまとめたレポートです。このレポートについて、あとの問いに答えなさい。

# 和菓子職人

緒方菓子店・河田さんに聞く

あ

## この仕事を選んだ理由

① おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に住んでいたということもあり、ケーキやプリンよりも、おまんじゅうやようかんをよく食べていました。自分自身、さまざまなお菓子作りを挑戦したいと思い、この仕事を選びました。今では、ふだん食べる素朴なものから、花や葉をかたどった、繊細で、はなやかなものまで作っていますよ。



河田さん (二十五歳)

## 【仕事の大変さ】

② ふだんは早朝午前四時から、注文が多い日はさらに一時間早く仕事が始まり、小豆や砂糖を入れた大量のあんこや生地をこねるなど、力仕事がたくさんあります。

味のレベルを上げるのはもちろんのこと、季節に合った色や形を考えるのも大事なことです。そのため、常に想像力を働かせて、工夫しておられると伺います。

I

## 【仕事のやりがい】

ア

い

河田さんは、伝統を大切にしながら、さまざまなお菓子のよいところを取り入れ、お年寄りから若者まで、多くの人に親しんでもらえるような和菓子を作りたいという気持ちを持っておられます。

II

一 線部①「おじいちゃん・おばあちゃん」を、自分の身内を紹介する時に使うあらたまった表現に書き直しなさい。

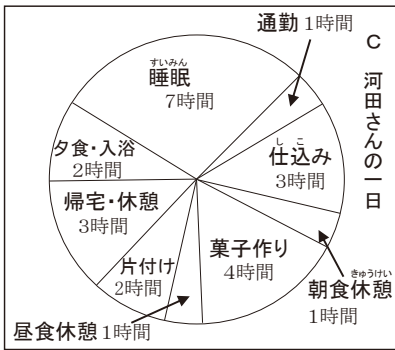
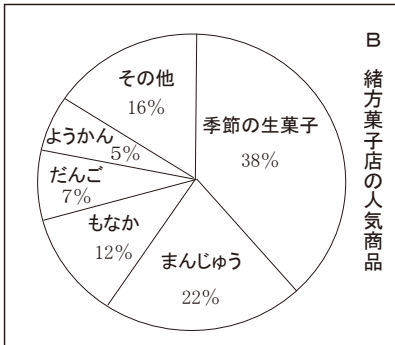
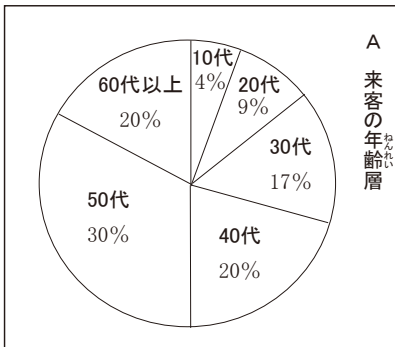
二 新井さんは、【仕事の大変さ】の——線部②が分りにくいので、内容を考えて二文に分けることにしました。「そのうえ、」という接続詞を使って二つの文に分けたときの、一文目の終わりの六字（句点は含まない）と、二文目の「そのうえ、」に続く六字を書きなさい。

三 新井さんは、【仕事の大変さ】の文章を読み返して、——線部③「大事なことだ。」の部分で、次のように直しました。その意図として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

（変更前）「**大事な**ことだ。」 ↓ （変更後）「**大事な**ことだ**そう**です。」

- 1 河田さんの言葉を伝える立場で、丁寧な言葉に直すため。
- 2 河田さんの思いを大切にして、一般的な言葉に直すため。
- 3 自分の思いを大切にして、分かりやすく伝えるため。
- 4 自分の言葉を生かしながら、丁寧な言葉に直すため。

四 新井さんは、空欄 I に図表を入れたと考えました。最も適切な図表を、次の図表 A から C までの中から一つ選びなさい。



五 新井さんは、空欄Ⅱに、見出しをつけたいと考えました。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 和菓子の長所
- 2 気をつけること
- 3 お菓子の将来
- 4 これからの目標

六 新井さんは、レポートの空欄アに、【仕事のやりがい】と題して、文章を書くこととしました。そこで、河田さんにインタビューした際の記録をもとに、レポートの他の欄の内容を根拠として、次の二つの【案】を候補として挙げました。

【案1】  
仕事に就いて五年がたち、少しずつ、自分に任せられる仕事が多くなってきたこと。

【案2】  
このお店のお菓子の味を理解し、毎週買いに来てくれるお客さんが増えたこと。

あなたなら、【案1】・【案2】のどちらを取り上げますか。取り上げた【案】とその理由を、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

- 条件1 【案1】・【案2】のどちらかを選び、○で囲むこと。(どちらを選んでもかまいません。)
- 条件2 新井さんがまとめたレポートの【あ】・【い】どちらかの言葉を使って、選んだ理由を書くこと。
- 条件3 五十字以上、八十字以内で書くこと。